# 自然について

然を残すには?



え ひめけん 愛媛県には、海や山など

うつく しぜん たくさんの美しい自然があります。一方で、たくさんの生きものが いま しぜん い

絶滅の危機にさらされています。今ある自然や生きものを守るために、 なに かんが

わたしたちに何ができるか、考えてみましょう。





けん きたがわ せ と ないかい めん ● 県の北側は瀬戸内海に面しており、 にしがわ さ だみさきはんとう みなみ う わ かいえんがん 西側の佐田岬半島から南の宇和海沿岸は い え おお しきかいがん 入り江の多いリアス式海岸

けん みなみがわ しこくさんち ゆうだい ● 県の南側は四国山地や雄大な 四国カルストが広がっている

にし に ほんいち ひょうこう ほこ いしづちさん

西日本一の標高を誇る石鎚山(1,982m) おお やまやま をはじめ多くの山々がある

いっきゅうか せん しげのぶがわ ひじかわ





### 森のはたらき

森を守ろう! き はぐく みず

しんりん しげん え ひめけん めんせき しん りん 愛媛県の面積の70パーセントは森林です。森林は資源となる木を育み、水を さいがい まも やくわり き せいちょう かてい 貯え、山崩れなどの災害から守る役割があります。また、木は成長する過程で に さん か たん そ きゅうしゅう ちきゅうおんだんか ぼう し やく だ たくさんの二酸化炭素を吸収するので、地球温暖化防止にも役立っています。

#### 二酸化炭素を吸収する

くさ は たいよう ひかり 木や草の葉が、太陽の光を受け てうごうせい て光合成により二酸化炭素を きゅうしゅう さん そ 吸収し酸素をつくりだします。



#### さいがい ふせ 災害を防ぐ

土の中に張りめぐらせた 根が、土や石をしっかりと つかんでいるので、少しく <sup>あめ</sup> らいの雨では崩れません。

### 恵みをもたらす

木材やきのこ、山菜など、わ たしたちの暮らしに必要な ものをもたらしてくれます。



### 生きもののすみか

しゅるい とり 森林には、いろいろな種類の鳥 どうぶつ こんちゅう びせいぶつ おお や動物、昆虫、微生物などの多 くの生きものが暮らしています。

#### 水を育む

森林の土は、ふかふかのスポンジのようになって います。降った雨を貯めて、少しずつ川に流します。

#### 土をつくる

しゅるい き くさ まいとし いろいろな種類の木や草が毎年たくさん葉や枝を落と び せいぶつ ぶんかい えいようほうふ つち し、微生物が分解することで栄養豊富な土になります。

# 愛媛県の取り組み

# しん りん かんきょうぜい

へいせい ねんど しんりんかんきょうぜい かつよう 愛媛県では、平成17年度から森林環境税を活用し、3つの かつどう つう しんりん まも もり すいしん 活動を通じて森林を守り、森とのふれあいを推進しています。

## 森をつくる活動

木をつかう活動 森とくらす活動

● 一級河川の重信川や肱川をはじめ、多くの河川がある